

第45回土木計画学研究会(春大会) 詳細プログラム2【6月3日(日)】

※講演タイトル、発表者、連名者および発表者所属は、発表申し込み時の情報に基づきます。
 ※セッション名の後ろの(P)はホスター希望セッションを示す。
 ※「第〇会場」の右側の()内は京都大学の教室番号を示す。

第2日目:6月3日(日) 時間帯1

	第1会場(共北25)	第2会場(共北26)	第3会場(共北27)	第4会場(共北28)	第5会場(共西31)	第6会場(共西32)	第7会場(共北31)	第8会場(共北32)	第9会場(共北37)	第10会場(共東12)
時間	9:00~10:30	9:00~10:30	9:00~10:30	9:00~10:30	9:00~10:30	9:00~10:30	9:00~10:30	9:00~10:30	9:00~10:30	9:00~10:30
セッション名	5a 災害時も考慮した地域モビリティの確保施策	53a 交通サービスの信頼性研究の更なる展開	11a 自転車を活用したまちづくりと都市交通政策	8a 低炭素社会に関する都市交通政策	45a 人口減少時代の社会資本マシネットの方向性	35a アセットマネジメントの国際標準化(ISO5500X)に向けて	25a 土木計画学と観光科学	37a 交通経済評価	46 子育てしやすいまちづくりの適用	49 都市・交通分野におけるSWBの適用
オーガナイザー/司会者	秋村成一郎, 田村 亨	福田大輔, 中山晶一郎	吉田長裕, 金 利昭	奥嶋政嗣, 秋山孝正	植村哲士	小林深司, 貫戸清之	清水智夫, 岡本直久	吉井稔雄	大森直映, 谷口綾子	張 敬屹
論文名	災害時も考慮した地域モビリティの確保施策に関する考察	旅行時間変動に影響を与える要因及び旅行時間信頼性指標の推計に関する研究	自転車ネットワーク計画対象地域における自転車走行の一貫性・直接性に着目した走行特性に関する一考察	積載荷重の変化と勾配を考慮した電気自動車の巡回路問題の5A法による解決	地方都市を対象とした人口減少プロセスの時空間解析 -建物レベルでの撤退状況に着目して-	アセットマネジメントシステムの国際標準化 (ISO5500X)の動向を踏まえて)	GPSデータによる観光実態の分析	SCGEモデルによる新東名高速道路整備の便益評価	公共交通機関車両内におけるペピーカーの取り扱い規定に関する調査研究	多様性を前提とした「交通権」概念の成立可能性に関する考察
発表者	野津隆太	鎌田車士	上崎伸	松本裕一	竹内毅太郎	澤井克紀	生形真良	武藤信一	西本由紀子	塚井織人
所属	国土交通省	国土技術政策総合研究所	株式会社オリエンタルコンサルタンツ	慶應義塾大学	岡山市役所	京都大学経営管理大学院	日本工業株式会社	山梨大学大学院薬学工学総合研究部	神戸女子大学	広島大学
連名者1	秋村成一郎	関谷浩孝	鈴木大輔	清水太郎	氏原英人	関本繁亮		岸昭雄	上野謙代	力石 昂
連名者2	田村 亨	上原克巳	土井健司	関南芳久史	阿部宏史			森杉善秀	河野達仁	藤原正
連名者3		神田佑亮	神田佑亮	大内博				河野達仁	藤原正	藤原正
連名者4		松田和香	松田和香	川嶋弘尚				上原健雄	藤原正	藤原正
論文名	災害時も考慮した地域モビリティの確保に向けた検討事項の整理・分析手法について	プローブデータを用いた一般幹線道路における旅行時間信頼性指標の算定方法	最近の自転車通行空間の整備事例とその課題の考察	豊田市GPS調査データによるプラグインハイブリッド車の効率性に関する分析	岡山市における地区レベルの人口変動に関する分析 -1995年~2010年の国勢調査・町丁目データを用いて-	上下水道の国際標準化に向けた動向	追加施設訪問に向けた拠点案内方法に関する基礎的考察	費用負担を考慮した交通需要予測モデルとそれをを用いた評価に関する研究	大規模住宅開発にともなう保育所整備を要求する条例および開発指導要綱の調査	まちなかの居場所の存在が地域との関係性や生活の質に与える影響に関する研究
発表者	江原正史	関谷浩孝	佐々木正義	久保誠	石川高謙	平沢廣之	毛利謙一	毛利謙一	寺内義典	川村龍之介
所属	株式会社サツコム	国土交通省国土技術政策総合研究所	(株)目録設計センター 計画室	名古屋大学	京都大学経営管理大学院	東洋大学生産技術研究所	一般財団法人計量計画研究所	国土交通省	国土交通省	筑波大学大学院システム情報工学研究科
連名者1	秋村成一郎	関谷浩孝	野村貴志	山本徳行	氏原英人	小笠原謙	小笠原謙	小笠原謙	高橋直之	谷口綾子
連名者2	平塚秀樹	上原克巳	池田典弘	藤川高行	阿部宏史	山下大輔	山下大輔	山下大輔	高橋直之	高橋直之
連名者3	伊藤健	伊藤健	澤田基弘	澤田基弘		牧野浩志	牧野浩志	牧野浩志	高橋直之	高橋直之
連名者4	野津隆太	野津隆太							高橋直之	高橋直之
論文名	リスク負担を考慮した地域モビリティの事業経営	プローブデータを用いた旅行時間信頼性の規定要因	地域や交通の特性に応じた自転車利用促進施策の適用に関する考察	An analysis of effects of microcars driven in transport network	社会資本の費用負担可能性を考慮した人口密度分布モデル	インフラの健全性評価とその課題	ソーシャルメディアを活用したTDMの可能性に関する一考察(鈴鹿F1日本グランプリ開催時の交通需要マネジメント)	交通施策実施時の社会的便益	子どもの生活街路利用における防犯安心感に対して沿道店舗の種類と通行人の属性が与える影響の比較分析	都心回遊モデルを用いた都市空間改変効果の分析
発表者	田村 亨	谷下雅義	岸田真	藤 謙	草川誠	河野広隆	河野広隆	河野広隆	高橋直之	藤原正
所属	富岡工業大学	中央大学	(株)国土技術研究センター	名古屋大学	関西大学環境都市工学部	京都大学経営管理研究所	株式会社建設技術研究所 中野支社	京都大学	国土技術政策総合研究所	東京大学大学院
連名者1	福村野矢	福村野矢	小笠原 誠	北原 一	北原 一	北原 一	北原 一	北原 一	高橋直之	高橋直之
連名者2	福田大輔	福田大輔	山本彰	高橋 亮	佐々木利明	佐々木利明	佐々木利明	高田 謙	高橋直之	高橋直之
連名者3	福田大輔	福田大輔	上原克巳	藤川高行	藤川高行	藤川高行	藤川高行	高田 謙	高橋直之	高橋直之
連名者4									高橋直之	高橋直之
論文名	東日本大震災後の地域モビリティ確保に関する考察 -福島県南相馬市・岩手県大船渡市を事例として-	ETCデータを用いた旅行時間信頼性の予測方法に関する研究	スポーツサイクルの愛好要因の分析と増進政策	交通流シミュレーションにおける車両の加減速挙動の検証方法に関する研究	地域間所得格差の推移とその背景に関する分析	舗装アセットマネジメントのためのデータベースと標準化	観光振興に直結する観光品質評価の手法と展望 -雲南観光圏における宿泊施設評価検証の実証から-	統合型交通均衡配分モデルによる高速道路料金政策の地方都市圏への影響分析	東日本大震災における首都圏子育て世帯の帰宅困難状況に関する研究	関西空港の利用行動に関するブログテキストの碎けた表記とその感情の分析
発表者	松浦克之	福田大輔	中嶋啓人	菊池薫子	川上哲生	青木一也	田中直樹	堀広毅	谷口綾子	藤原和理
所属	株式会社 千代田コンサルタント	東京工業大学大学院	徳島大学	東北大学大学院 情報科学研究科	政策研究大学院大学	株式会社パソコ	株式会社パソコ	京都大学大学院	筑波大学	(社)システム科学研究所
連名者1	伊藤健	伊藤健	山中崇生	柴田謙之	柴田謙之	柴田謙之	柴田謙之	奥嶋政嗣	大森直映	大森直映
連名者2	川崎謙次	長谷川 直	高田 謙	小黒山裕之	小黒山裕之	小黒山裕之	小黒山裕之	井口 貴裕	大森直映	大森直映
連名者3	長谷川 直							南雲剛	大森直映	大森直映
連名者4									大森直映	大森直映
論文名		道路ネットワークにおける時間信頼性価値の推計法		道路交通シミュレーションを用いた交通政策の地球環境への影響評価				クルーズ拠点港湾の形成のために必要な条件に関する考察	財務調達・環境・混雑等による厚生損失を考慮した効率的な高速道路料金水準	Exploring the Effects of Household Structure on Elderly Grocery Shopping Behavior in Urban Area
発表者		内田賢博		井ノ口弘昭				高橋直之	河野達仁	徐相彦
所属		北海道大学大学院		関西大学				社会システム株式会社	東北大学	東京大学都市工学科
連名者1				秋山孝正				金井義和	森杉善秀	大森直映
連名者2								高橋直之	光廣隆平	原田昇
連名者3								高橋直之		
連名者4								高田和幸		
論文名								不完全代替利用者均衡下の最		A Comparison of Quality of Life in Asian Capital Cities
発表者								高橋直之		ZhanRuiJing
所属								日本大学大学院 理工学研究科		Hiroshima University
連名者1								高橋直之		
連名者2								高橋直之		
連名者3								高橋直之		
連名者4								高橋直之		

第2日目:6月3日(日) 時間帯2

時間	第1会場(共北25) 10:45~12:15	第2会場(共北26) 10:45~12:15	第3会場(共北27) 10:45~12:15	第4会場(共北28) 10:45~12:15	第5会場(共西31) 10:45~12:15	第6会場(共西32) 10:45~12:15	第7会場(共北31) 10:45~12:15	第8会場(共北32) 10:45~12:15	第9会場(共北37) 10:45~12:15	第10会場(共東12) 10:45~12:15
セッション名	6b 災害時も考慮した地域モビリティの確保施策 オーガナイザー: 秋村成一郎, 田村 亨	53b 交通サービスの信頼性研究の更なる展開 福田大輔, 中山晶一郎	11b 自転車を活用したまちづくりと都市交通政策 吉田長裕, 金 利昭	8b 低炭素社会に関する都市交通モデリング 奥嶋政嗣, 秋山孝正	45b 人口減少時代の社会資本マネジメントの方向性 榎村哲士	35b アセットマネジメントの国際規格化(ISO5500X)に向けて 小林深司, 貝戸清之	25b 土木計画学と観光科学 清水智夫, 岡本直久	37b 交通経済評価 吉井稔雄	14 沈黙の交通計画論 久保田尚	29 都市間旅客交通の調査・分析・評価手法の開発 塚井誠人, 柴田宗典
論文名	自動車製造業の休日変更が及ぼした地域交通への影響	所要時間情報提供による所要時間信頼性向上便益の試算	自転車ユーザーの視点にたったマーケティング手法の提案	複数時点の断面データを用いた交通需要予測精度の向上	CSRとボランティアによる道路補修管理システム構築に関する社会実験	長岡京市における下水道施設のリスク要因と劣化過程に関する研究 科学的根拠に基づく更新・維 修計画	目的選択確率を用いたアジア諸国の誘引力に関する基礎的分 析	都市高速道路交通管制システム整備に係る新たな評価指標算定 方法	PT調査におけるミックスモード調 査の適用可能性	回顧的調査を用いた都市間トリ ップ発生間隔に関する研究
発表者	小野剛史	倉内文孝	澤田弘弘	三島展弘	沼野誠	白根博章	古原秀徳	小澤友記子	半田晋一	重白樹
所属	公益財団法人豊田都市交通研究所	筑波大学	(株)日建設計シビル 計画室	神戸大学大学院経営学研究科	国土交通省 九州地方整備局	国土交通省 九州地方整備局	東京大学国際観光学	株式会社交通システム研究所	一般財団法人計算計画研究所	筑波大学工学部大学院社会環境空間部門
連名者1	山田基浩	Wahidul Amr Mohamed	大森啓介	大森啓介	阿部誠	阿部誠	北村孝志	新川和博	菅野誠	菅野誠
連名者2	野津隆大	高木原薫	高木原薫	高木原薫	高木原薫	高木原薫	高木原薫	高木原薫	高木原薫	高木原薫
連名者3	高木原薫	高木原薫	高木原薫	高木原薫	高木原薫	高木原薫	高木原薫	高木原薫	高木原薫	高木原薫
連名者4	高木原薫	高木原薫	高木原薫	高木原薫	高木原薫	高木原薫	高木原薫	高木原薫	高木原薫	高木原薫
論文名	災害時も考慮したコミュニティを支える身近な交通支援施策の基礎的研究	所要時間信頼性情報の有効性を支える身証的研究	鉄道端末交通としての利用を考慮した自転車利用の有効な距離帯に関する地域比較分析	交通行動パターンに着目した低炭素社会の構成についての考察	道路の維持管理契約における性能規定の概念とその適用	ベンチマーク分析と重点監視部材の抽出	江・浅井三姉妹博覧会入込客数の予測と結果 ～簡便な予測手法の有効性について～	四国圏を対象とした都市・交通網のクロスアセスメント手法の研究	サイレント層が関わる社会的問題に関する考察	運送の選別プロセスを考慮した幹線鉄道の分担率推定手法
発表者	秋村成一郎	石田真志	小川圭一	長谷川陽平	長谷川陽平	水谷大二郎	大矢正樹	紀伊雅敏	小嶋文	柴田宗典
所属	国土交通省	(株)道路計画	立命館大学	関西大学	政策研究大学院大学	大阪大学大学院	社団法人システム科学研究所	香川大学	埼玉大学大学院理工学研究科	公益財団法人鉄道総合技術研究所
連名者1	田村 亨	野中康弘	竹内優太	秋山孝正	井上謙史	金川昌弘	土井健司	土井健司	久保田尚	武藤雅成
連名者2	野津隆大	足立智之	井ノ口弘樹	井ノ口弘樹	井ノ口弘樹	井ノ口弘樹	井ノ口弘樹	井ノ口弘樹	井ノ口弘樹	井ノ口弘樹
連名者3	高木原薫	高木原薫	高木原薫	高木原薫	高木原薫	高木原薫	高木原薫	高木原薫	高木原薫	高木原薫
連名者4	高木原薫	高木原薫	高木原薫	高木原薫	高木原薫	高木原薫	高木原薫	高木原薫	高木原薫	高木原薫
論文名	歩行空間ネットワークデータを活用した自治市における音声モバイルガイドについて	所要時間信頼性情報提供に向けた空港アクセス行動の基礎的分析	自転車旅行速度の推定と活用方法に関する提案	地方都市自転車通勤政策における健康情報提供効果	広域自治体の総合評価方式実証における第三者委員会の運営状況について	ベンチマーク分析に基づく補修効果の事後評価	複数の観光統計の個票データを用いた国内宿泊観光行動の時系列分析	四国地域における地域交通計画の現状～香川県と愛媛県の事例から～	地域住民の離脱・発言行動とその規定要因に関する研究	Optimization of Transport Infrastructure Upgrades Considering Air-Rail Interaction
発表者	高木治太	松下龍	山本彰	高橋英江子	高橋英江子	高橋英江子	高橋英江子	高橋英江子	高橋英江子	高橋英江子
所属	京都フラーワーズリズム合同会社	西日本高速道路株式会社 中国支社	国土交通省国土技術政策総合研究所	徳島大学大学院	徳島大学大学院	徳島大学大学院	徳島大学大学院	徳島大学大学院	徳島大学大学院	徳島大学大学院
連名者1	河野心哉	藤谷孝司	小林善	加藤研二	加藤研二	加藤研二	加藤研二	加藤研二	加藤研二	加藤研二
連名者2	山田基浩	山田基浩	山田基浩	山田基浩	山田基浩	山田基浩	山田基浩	山田基浩	山田基浩	山田基浩
連名者3	高木原薫	高木原薫	高木原薫	高木原薫	高木原薫	高木原薫	高木原薫	高木原薫	高木原薫	高木原薫
連名者4	高木原薫	高木原薫	高木原薫	高木原薫	高木原薫	高木原薫	高木原薫	高木原薫	高木原薫	高木原薫
論文名	地域モビリティに貢献するナビゲーター —長崎電気軌道の「ドコネ」—	Cost-Benefit Analysis for Network Reliability Improvement	ICTを活用したコミュニティサイクルによる新たなまちづくり案	環境意識の社会的相互作用を考慮した通勤交通手段転換に関する分析	主要先進国等における公共事業評価に適用される社会的割引率の動向	苦情発生を考慮した道路巡回政策	A DYNAMIC MIXED MODEL WITH INTERACTIONS BETWEEN TOURISTS' POST-TRAVEL EVALUATION AND THREE STAGE CHOICES BASED ON PROSPECT THEORY	時間価値メタ分析 - スイスの事例	東日本大震災における「くしの曲作戦」についての物語描写研究	EVGC最適化に基づく理想的幹線鉄道に関する考察
発表者	森田均	FANGSHUMING	水柄和典	奥嶋政嗣	大谷信	小澤健吾	WU Lingling	山田薫	東山英樹	渡床正敏
所属	長崎県立大学国際情報学部	The Graduate School of Meijo University	江東区都市整備部まちづくり推進課	徳島大学大学院	国土交通省国土技術政策総合研究所	京都大学大学院	Hiroshima University	東京工業大学大学院	京都大学大学院工学研究科	大阪産業大学工学部都市創造工学科
連名者1	松坂彰	WAKABAYASHI HIROSHI	北村洋一	今井隆平	今野水晶	貝戸清之	ZHANG Junyi	福田大輔	藤井聡	中川太
連名者2	山口泰生	山口泰生	山口泰生	山口泰生	山口泰生	山口泰生	山口泰生	山口泰生	山口泰生	山口泰生
連名者3	高木原薫	高木原薫	高木原薫	高木原薫	高木原薫	高木原薫	高木原薫	高木原薫	高木原薫	高木原薫
連名者4	山口文香	山口文香	山口文香	山口文香	山口文香	山口文香	山口文香	山口文香	山口文香	山口文香
論文名		時間信頼性と連結信頼性に基づく道路ネットワーク評価法の開発 - 金沢道路ネットワークへの適用	都市内交通シミュレーションモデルによるコミュニティサイクル導入施策のシナリオ分析	地方公共団体の地球温暖化対策の検討における土地利用・交通モデルの活用について	PPP/RFIにおける公的支援制度の国際比較と日本への展望	タブレット型PGIによる道路巡回業務運営効率向上システムの開発	地域に対する観光客のリピート来訪行動のメカニズム化についての試案～「飽き」と同行者変更が再訪意向に及ぼす影響～	建設業のTFP/労働生産性の時系列分析		都市間交通ネットワークの脆弱性評価指標の比較検討
発表者		土倉信	森健夫	中村真紀	布川哲也	阿部真吾	清水智夫	内田拓史		相沢圭徳
所属		筑波大学	筑波大学	筑波大学	政策研究大学院大学	京都大学	京都大学	政策研究大学院大学		日本大学理工学部土木工学科
連名者1		中山晶一郎	中山晶一郎	中山晶一郎	中山晶一郎	中山晶一郎	中山晶一郎	中山晶一郎		菅野誠
連名者2		高木原薫	高木原薫	高木原薫	高木原薫	高木原薫	高木原薫	高木原薫		高木原薫
連名者3		高木原薫	高木原薫	高木原薫	高木原薫	高木原薫	高木原薫	高木原薫		高木原薫
連名者4		高木原薫	高木原薫	高木原薫	高木原薫	高木原薫	高木原薫	高木原薫		高木原薫

第2日目:6月3日(日) 時間帯 星 12:30~13:30

ランチョンセッション:土木計画学研究委員会全体報告・公共政策デザインコンペ表彰(百周年時計台記念館 国際交流ホール)

